

**1歳から始めましょう
発達障害児と家族への早期総合支援**

**著作・監修 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所
児童・思春期精神保健研究部**

Q1.

発達障害の早期総合支援とは何ですか？

目的

**生まれてから年をとるまで、それぞれのライフステージで
変化するニーズに応じて支援を継続するため**

早期発見

ニーズの発見で支援のスタート地点

早期支援

早期発見に続いて地域で提供される

子どもと家族のためのニーズに応じた

子育てシステム

Q2.

なぜ乳幼児健診で早期支援に取り組むのですか？

- **ことばや発達の遅れの目立たない子どもの見逃しの現状**
- **不適応が慢性化すると複雑化・深刻化する子どもの心と行動の問題**
- **乳幼児健診の機能と役割の拡張**
- **成長していく子どもの発達を見守る、家庭と地域の連携づくり**

1歳6ヵ月でわかること

社会性やコミュニケーションの発達の基礎の確認

●おとなとの対人関係の広がり

●おもちゃの遊び方のバリエーション

これらが弱い場合は、ていねいに行動アセスメントを行うことが望ましいです。

- **自閉症スペクトラム**
1歳6ヵ月から早期兆候がみられます
- **注意欠陥・多動性障害(ADHD)**
**年少児の多くは落ち着きがないので、
1歳6ヵ月での発見は困難です**
- **学習障害**
**読み書きなどの高次な機能は1歳6ヵ月
では調べられません**

**ADHDや学習障害は、学校に上がってから治療ニーズがわか
かいます**

自閉症スペクトラムの行動特徴

必須症状

人と双方向的にかかわることが難しい
コミュニケーションが難しい
関心や行動の限局的パターン化傾向

しばしばみられる症状

感覚過敏や鈍感 多動 不器用
アンバランスな知能

Q3.

お子さんやご家族にとって、早期に発達評価や支援を受けることはどんな意味があるのですか？

- **コミュニケーションの発達を促進します**
- **家族のメンタルヘルスが向上します**
- **子どもが必要とするニーズが気づかれやすくなり、子どもが安心して暮らせます**
- **健全な自己理解の育ちに役立ちます**

Q4.

保護者の理解と協力を得るにはどうすればいいですか？

- **子どもの特徴を的確に理解することは、子どもにも家族にも気持ちにプラスの面を持つことを伝えます**
- **子どもの特徴を的確に理解することは、毎日の子育てに役立つ、実際的なメリットを打ち出します**
- **子どもの将来に繋がる第一歩であることを強調します**

Q5.

保護者からの質問にはどのように説明したら、不安を与えず正しく目的を伝えることができますか？

**保護者の気持ちを常に配慮しながら
子どもの養育を常に応援するという姿勢と
保護者が必要とする具体的な支援を**

示しましょう

Q6.

スクリーニングの結果、さらなる評価が必要なお子さんの保護者には、どのように説明したらいいですか？

- 「**子どもの発達の仕方はひとりひとり、さまざまです**」
個人差を強調しましょう
- 「**お子さんのコミュニケーションの発達の仕方は、多くの平均的なお子さんのとは少し違っているように思われます**」
平均との違いを指摘しましょう
- 「**現在のお子さんの発達状況に一番合った遊びやかかわりを工夫しましょう**」
専門的な行動観察や発達検査の意義を説明しましょう

Q7.

支援の最初のステップとして、何をすべきでしょうか？

- **第一に、社会性やコミュニケーションの発達を中心に全般的な発達評価をします**
- **次に、個別の評価を踏まえて、支援計画を立てます**
- **発達評価は一回で終了ではなく、成長とともに定期的に行う必要があります**

Q8.

**お子さんの発達の特性がつかめたら、次に何をすべき
でしょうか？**

お子さんと家族のニーズに合う継続支援の方向性を選択します

個別療育

集団療育

幼稚園・保育園での支援

上記の組み合わせ_{など}

重点の置き方には個別の判断が必要です

Q9.

地域の保育園や幼稚園とはどのような連携をすればいいのでしょうか？

- **保育園や幼稚園では、家庭と違う子どもの様子がみられます**
- **社会性やコミュニケーションの弱い子どもは集団の中で目立ちやすいです**
 - 他の子どもと遊ぶよりも、ひとりで遊びが好き
 - かかわりが一方的でトラブルになりやすい、多動など
- **保育士が子どもの特性を理解し、最適な支援ができるように検査情報を伝えるなどして、子どもに対する理解を共有する工夫をします**

Q10.

療育施設に通園しなくてもいいのでしょうか？

早期発見の事後フォローの仕方は、

子どものニーズ

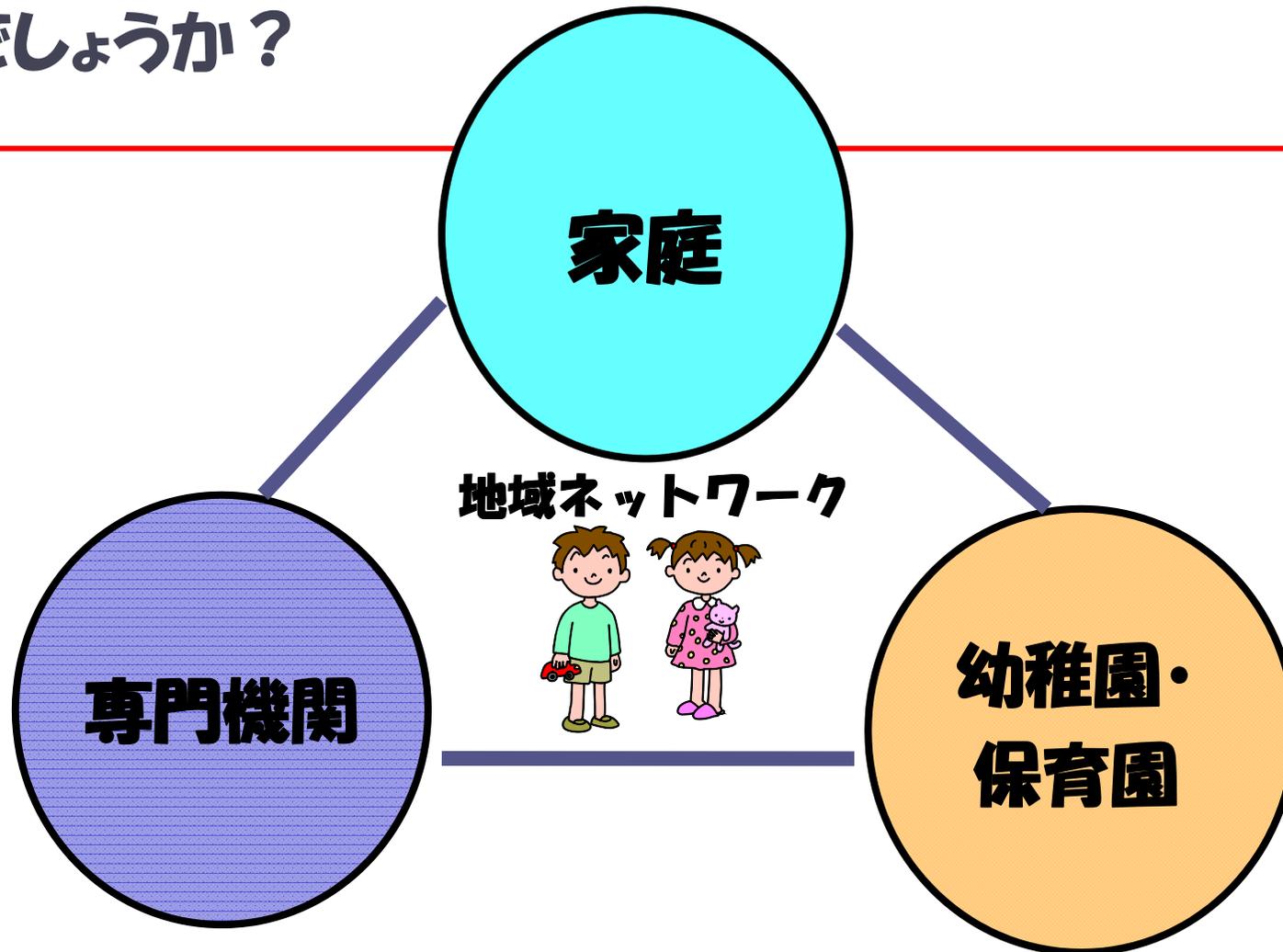
家族のニーズ

地域の事情

などによっていろいろな方法があります

この方法が絶対に正しい、という方法はありません

Q11. 3歳健診のあとは、どういう点に留意すればいいでしょうか？



まとめ

- **社会性やコミュニケーションに関して、発達の問題を持つ子どもの早期発見**
- **ニーズのある子どもと家族への支援の早期開始**
- **子ども・家族・地域の観点からみた、発達障害児の早期発見・早期支援のメリット**